

小さな目 大きな視野



「甘くて楽しい学年活動でした」

第二学年 学年委員

脇山友和・濱 笑佳
松本 護・岡田秀明

子供たちも二年生になり、いい事もわるい事も覚えてきたようですが、しっかりと学ぶ姿勢が見えたり、相変わらずむじやきで元気な笑顔が見れた学年活動でした。

最初にカラーリング。子供たちも保護者も初めてするカラーリングに、親子いっしょにルールを学習することから始まりました。子も親もなかなかうまくできず、玉が先まで行きすぎたり、右左に曲がって近づくけなかったり。一生懸命教える保護者と、どうしても曲がつてしまう玉を見て笑う親子。親子のきずなも深まった楽しいゲームでした。時間が無くて子供たちだけのドッジボールに向かっていく子もいれば、投げたボールがぜんぜん違う方向へ行ったりと子供の個性やまだまだ可愛いらしい一面を見ることが出来ました。

最後は子供たちのお楽しみ、ビンゴゲームをし、かき氷とポップコーンとわたがしを食べました。親も子も好きな食べ物の前に一列になって、おりこうさんに並び、楽しみに待って食べていました。
なによりも元氣いっぱいの子供たちを見ることができました。ありがとうございました。



「消しゴムスタンプ作りに挑戦」

第四学年 学年委員

松本博美・柴田和泉
森田美鈴・今福美和

四年生は六月二十五日に学年活動で消しゴムスタンプ作りを行いました。子供たちはまだ使ったことのない彫刻刀や使い慣れないカッターを使って、名前スタンプ作りから始めました。トレーシングペーパーに文字を書き、それを消しゴムに転写し、ペンで線を太くしてから彫っていきまし

た。最初はどこを彫っていいのかわからない子供たちや保護者の皆さんでしたが、少しずつコツが分かってくると面白くなり集中力が増してきました。真剣な表情で彫っていく、眉間にしわをよせながら彫る保護者の皆さんの姿が印象的でした。「できた！見て見て。」と完成したスタンプを見せ合う子供たちには笑顔がはじけていました。

二個目は自分の好きなキャラクターやイラストに挑戦しました。一人二〜三個以上作ることができ、味のあるスタンプができあがりました。普段なかなかできない体験ができて親子で楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



「楽しかった集団宿泊教室」

五年 松崎 百花

私は、今回の集団宿泊教室で有明連合小学校の島子小、大楠小のみんなと仲よくすごすことができました。まず、ペーロンこぎで、最初はきついのかと思っていました。

でも、みんなで声を合わせながら協力できました。二回とも勝つことができてよかったです。

次に、千元の森ハイキングをしました。

私は、と中から手と足を使いながら登りました。ハシゴがある所では、下を見るとがけだったのでこわいなと思いました。ロープがある所では、足をかける所が少なかったので登りづらかったです。また、頂上に着くと、長崎県や八代市などが見えました。頂上は、岩だったのでこわかったけれど、きれいな景色が見られたので、登って良かったなと思いました。

それから、キャンドルのつどいがありました。妃良さんが女神をして「遠き山に日は落ちて」といっしょに女神が入場しました。キャンドルのついた木を一周まわって長いセリフを言いました。いつも練習してわすれずに言っていたので、すごいなと思いました。そして、各学校で出し物をしました。浦和小は、「ふるさと」を合唱し、「ワシナイトカーニバル」をおどりました。

この集団宿泊教室で、みんなで協力し合うことの大切さが分かりました。



「ソフトボール苅北大大会に出場して」

六年 山川 晃生

ぼくたち、男子ソフト・サッカー部は「ソフトボールの公式戦で必ず一勝する」ことを目標に練習しています。

今回二回目のソフトボール大会が苅北大大会でした。戦う相手は、とても手強いチームでしたが、そのチームに勝つために一生懸命練習しました。特に守備を練習しました。外野と内野に分かれて強い打球を取ったり、保護者の方々にも手伝ってもらったりしました。そして、このことを生かして苅北大大会に出場しました。

ぼくたちは、力の差では負けていたけれども、声や応援でがんばりました。しかし、予選敗退で終わりました。一人一人ががんばったので、とてもくやしかったです。これからは、練習のときも声を出してみんなを力合わせて目標に向かってがんばりたいです。
※その後、五和大会では見事勝利を飾りました。

浦和小学校職員紹介



校長 向 博俊



一年 担任 笠田きくみ



二年 担任 和田 浩子



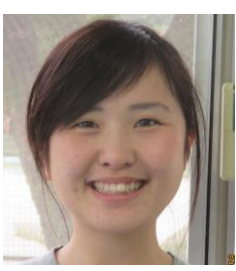
四年 担任 田尻 朋洋



五年 担任 池田 一親



T・T 大窪 美薫



技師長 山下 和美



調理嘱託員 中村 人美



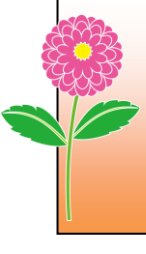
調理嘱託員 中田 侑希



学校司書 小坂 陽子



本年度、浦和小学校に新しく赴任された先生方です。
どうぞよろしく申し上げます。



「新人戦大会に出場して」

六年 松本 麻裕

私たち女子ミニバスケットボール部は、六月にあった新人戦大会に出場しました。リンク戦では2勝し、リンク1位でトーナメントに進むことができました。本渡南と戦った時には、一人一人が練習してきたことを表現し、先生方や保護者のみなさんの勇気づけられる心えんがあり、心を一つにして戦った結果、32対19で勝つことができました。

リンク戦を終えてトーナメント一試合目は、本渡北と戦いました。練習試合では、何度も負けていたチームでした。けれど、保護者の方や先生方の応援や、毎日の練習に一生懸命取り組んだこともあり、自信をもって戦うことができました。最後まであきらめず戦いましたが、惜しくも3点差で負けてしまい、涙が止まりませんでした。この大会を通して、相手と大切に接する気持ちと、たくさんの人に感謝することの大切さを感じました。自分たちがバスケットボールをできるのは、相手がいるからこそ、支えてくださる方々がいるからこそだとあらためて感じました。これからもチーム全員、今自分ができる事を一人一人が行い、全力プレーで勝利を目指し頑張っていきます。そして感謝の気持ちを伝えていきます。これからも応援よろしく申し上げます。